

賞金総額 1,000 万円はどのスタートアップの手に！

アグリテックコンテスト最終登壇企業決定

豊橋市では昨年度に引き続き、農業課題を解決するアイデアを全国の農業系スタートアップ（アグリテック）から募集するアグリテックコンテストを開催しています。このたび、提案いただいた 52 社のうち、市内農業者とのマッチングの確度等の評価項目で審査をした結果、7 社をファイナリストとして選定し、賞金総額 1,000 万円（支援金）を目指して令和 6 年 1 月 29 日開催のファイナルデモデイに登壇いただくことが決定しましたのでお知らせします。



《 TOYOHASHI AGRI MEETUP とは？ 》

地域の農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、地域農業関係者と全国の技術や解決策を持つアグリテック企業等が共創し、地域の農業課題の解決につながる新製品・サービスの開発を目指す取組みです。

TOYOHASHI AGRI MEETUP の流れ

交流会（6月、9月、3月）

アグリテックと農業者との交流機会の提供

マッチングプログラム（8月）

農業者の課題、協業ニーズを抽出

アグリテックコンテスト（9月～1月）

アグリテックからの提案を募集、選考、入賞者の確定

いまここ

→ マッチング・プロジェクト組成 → 実証開発（R6～）

※昨年度入賞企業への専門家による実証開発支援は並行して実施しています

ファイナルデモデイ概要

開催日時：令和 6 年 1 月 29 日（月）13:00～16:50（受付開始 12:30～）

場 所：穂の国とよはし芸術劇場プラット アートスペース（豊橋市西小田原町 123 番地）

参加対象：生産者、事業会社など農業領域のイノベーションに関心ある方なら誰でも

参加人数：現地 150 名＋オンライン 200 名

内容及びスケジュール：以下

時間	内容
13:00～13:15	開会式
13:15～15:15	登壇企業 7 社のプレゼン（途中休憩あり）
15:15～16:00	昨年度入賞企業の進捗報告
16:00～16:20	審査結果発表、総評、閉会挨拶
16:20～16:50	交流会

申し込み方法：下記 URL または 二次元コードを読み取り、応募フォームからお申し込み下さい。

https://deloitte.zoom.us/webinar/register/WN_uCctqH_EQRuU-jXEfD001Q

【定員（現地 150 名、オンライン 200 名）に達し次第〆切】



ポイント 事務局の選考を通過した7社のアグリテック企業が登壇します

< 登壇企業一覧（登壇順） >

番号	企業名	提案タイトル
1	inaho 株式会社	台車ロボットの汎用利用モデル開発
2	株式会社 farmo	「低コスト × 省エネ」のスマート施設園芸モデル
3	輝翠 TECH 株式会社	豊橋柿農家を支援する自動作業ロボット：時間短縮、身体的負担の軽減、農場管理のためのデータ収集
4	株式会社エンドファイト	植物の内部で共生する微生物による荒廃土壌上での高付加価値な再生型農業の実現
5	GREEN OFFSHORE 株式会社	全ての農場をスマート化するリモートスイッチ
6	株式会社 Field Works	草刈りロボによる豊橋市の露地野菜農家の草刈り負担軽減への挑戦
7	株式会社ミライ菜園	病虫害発生を予報・可視化する防除 DX アプリ MIRAI

< 審査員一覧 >

所属・肩書	氏名
豊橋市長	浅井 由崇
豊橋農業協同組合 組合長	伊藤 友之
豊橋技術科学大学 大学院 工学研究科機械工学系 教授 兼 先端農業・バイオリサーチセンター長	高山 弘太郎
株式会社日本総合研究所 創発戦略センター エクスパート	三輪 泰史
Beyond Next Ventures 株式会社 パートナー	有馬 暁澄

登壇者及び審査員の詳細は TOYOHASHI AGRI MEETUP 特設ページ（下記 URL）にてご確認ください。

<https://toyohashi-agri-meetup.jp/demoday>



問合せ先 地域イノベーション推進室 室長補佐 小野（電話 51-3155）